

劍業一如

業務終え急ぎ駆けこむ道の場で

流すひと汗明日の活力

務めをば終えて勤しむ稽古こそ

社業支える士気の源

竹刀をば構えて社訓を唱うれば

劍業一如の道は開けむ

週三日稽古のねらいはたゞひとつ

ずつと先まで強くありたい

日に一度竹刀構えて気を澄ませ

劍業一如必ずや識る

劍と業一如と真に信じつゝ

日にひとつたびは竹刀握れや

己にも敵にも勝つ道たゞひとつ

懸かる稽古をいのち懸けにて

ひとつたびの稽古の成果紙一重

つもればその差歴然となる

劍の技業務のわざを高めつゝ

人の器も併せ培え

七つ菱胸にいたゞき業務する

氣構えつねに劍業一如ぞ

先輩の踏み来た道を尋ねみよ

必ずや知る劍業一如を

若輩も中堅どころも後付きも

誇りは同じ劍業一如ぞ

劍業を一如と真に願ひこめ

打ちつ打たれつ絆固めん

絆こそ己が弱きを助けなむ

共に励めや業務も劍も

劍の道社業もまた勝つ求め

日々励めや誠心で

平成二十八年二月九日

正武識